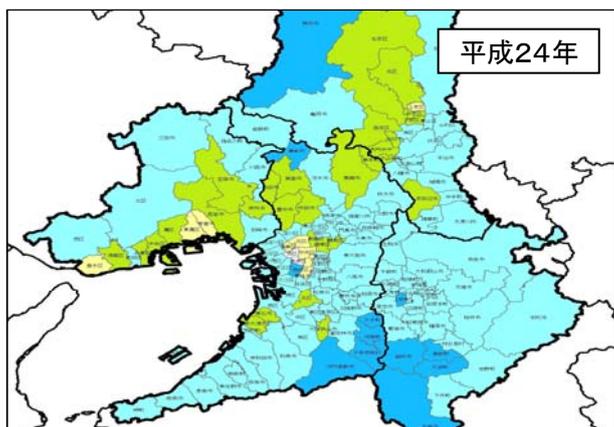
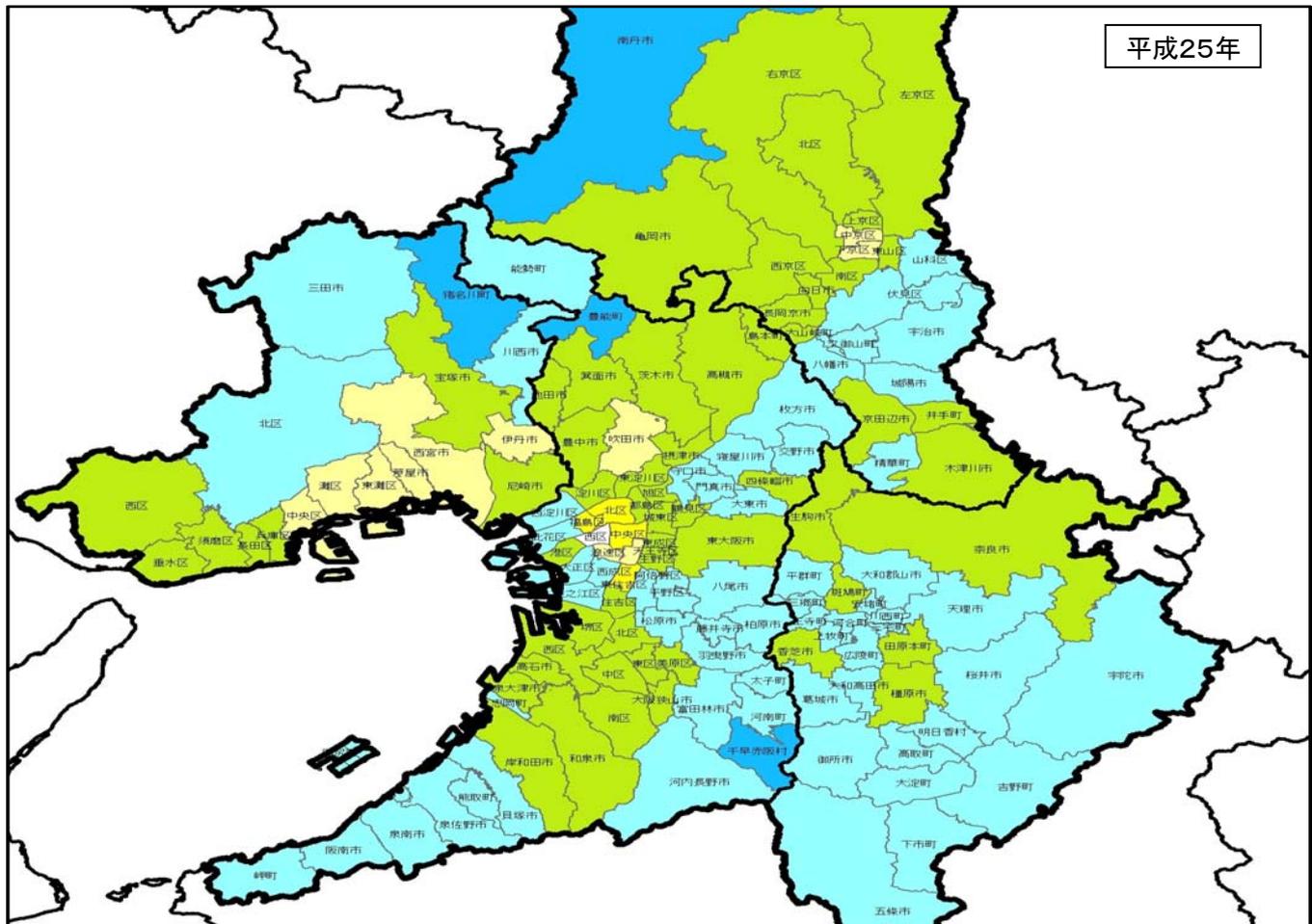


3. 大阪圏の住宅地

- 京 都 府** ・京都市は▲0.9%（前年▲1.4%）。地下鉄やJR沿線の利便性が良好な地域では、マンション、戸建ともに需要は回復傾向であるほか、観光客向け店舗への転用需要もあり、中京区では区全体で上昇し、下京区でも区全体で横ばいとなった。
- 大 阪 府** ・大阪市は▲0.6%（前年▲1.4%）。交通便利性が高い福島区、浪速区、北区、中央区や文教地区として人気が高い地域である天王寺区、阿倍野区では優良住宅地やマンション転用可能な土地については上昇横ばい地点が複数現れ区全体で上昇となった。
 ・大阪中心部へ至便な北摂エリアでは、JR・阪急・北大阪急行線の駅から近い住宅で、上昇横ばい地点が複数現れた。
- 兵 庫 県** ・神戸市は▲0.4%（前年▲0.7%）。神戸市東部、阪神間の住宅地で住環境が良好な地域や駅徒歩圏で利便性に優れた地域で上昇横ばい地点が複数現れた。東灘区、灘区は区全体で上昇。中央区は区全体で横ばいとなった。
 ・その他阪神間の各都市でも優良住宅地への需要が強く、西宮市は 0.4%上昇（前年▲0.1%）、芦屋市は 0.5%上昇（前年 0.4%）、伊丹市は 0.1%上昇（前年▲0.1%）なった。
- 奈 良 県** ・奈良市は▲0.3%（前年▲1.5%）。近鉄奈良線・京都線沿線の駅徒歩圏で住環境良好な住宅団地を中心に上昇横ばい地点が複数現れた。
 ・大阪圏への通勤圏にある生駒市▲0.2%（前年▲1.3%）、橿原市▲0.8%（前年▲1.3%）、香芝市▲0.9%（前年▲1.9%）は、利便性が良く住環境良好な住宅団地を中心に上昇横ばい地点が複数現れた。



【凡例】	
	1%以上の上昇
	横ばい又は1%未満の上昇
	1%未満の下落
	1%以上 3%未満の下落
	3%以上の下落